

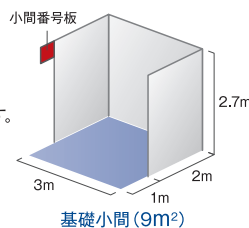
出展要項

◆小間規格について

1) 基礎小間

隣接する小間がある場合、境界を仕切るバックパネル、サイドパネル、小間番号板を設置します。

※カーペットはありません。
※独立小間にはパネルは設置しません。
また角小間など隣接する小間の無い場合、サイドパネルは設置しません。



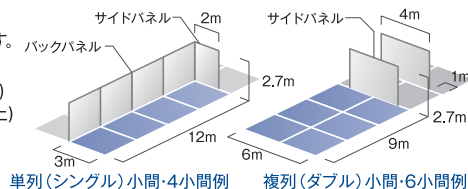
基礎小間 (9m²)

2) 小間タイプ

以下の3種類があります。

- 単列小間
- 複列小間(4小間以上)
- 独立小間(12小間以上)

※1~3小間はシングル小間です。



単列 (シングル) 小間・4小間例 複列 (ダブル) 小間・6小間例

3) 小間位置の決定

各出展者の小間位置の決定は、出展内容、出展規模、実演の有無、出展申込順等を考慮し、会場計画に基づき主催者が決定します。

◆申込方法について

1) 申込方法

- ① **[New!]** 公式Webサイトからの申込 (3月下旬頃より受付開始)
申込書の原本提出・印鑑不要。申込から契約までWeb上で完結します。
詳細は公式Webサイトにてご案内いたします。
※連絡担当者とは別に出席承認者のメールアドレスが必須となります。
- ② 出展申込書(別添)を提出
出展申込書に必要事項を記入押印の上、危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 事務局まで必ず原本をご提出ください。

2) 申込締切

申込締切: 2022年5月31日 (火) 但し、予定小間数に達し次第締切ります

3) 申込の保留・取り消し

出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、主催者はその受付を保留または拒否することがあります。

◆出展小間料金について

1) 出展小間料金

●基礎小間 **396,000円 (税込)** / 1小間 ※1小間=9m² (間口3m×奥行3m×高さ2.7m)

2) 角小間指定料金

出展申込時に、有料で角小間を指定できます。

165,000円 (税込) ※小間数に関わらず、上記の料金です。
※4小間以上お申込の場合は、原則として角小間になりますので指定は不要です。
※指定のない小間に関しては、小間数、申込順等を考慮して配置します。

3) 出展小間料金に含まれるもの

- ① 出展小間スペース(バックパネル、サイドパネル)
- ② 来場者向け案内パンフレット(出展小間数に応じた規定枚数)
- ③ 主催者による企画運営費および広告宣伝費
- ④ 公式WEBサイト、会場案内図等への社名掲載
- ⑤ 主催者による安全管理費、要員費および警備費

4) 出展小間料金に含まれないもの

- ① 出展者の自社小間の装飾、設営、運営費
- ② 自社小間内の電気、水道、ガス等設備工事費および使用料
- ③ 公式WEBサイト等の広告掲載料
- ④ 自社出展機器などに対して付保した損害保険料
- ⑤ 展示・実演および搬入出作業の際に発生した対人傷害などの事故にかかる費用
- ⑥ 法令および展示規則に基づく展示装飾等の改修費用
- ⑦ その他、出展小間料金に含まれない費用

5) 出展小間料金の支払い方法

主催者が申込書記載内容を確認後、請求書を送送します。

入金締切日: 2022年6月30日 (木) ※振込手数料は申込者にご負担ください

[振込先] みずほ銀行 東京営業部 普通預金 口座番号4050684
口座名義: 株式会社東京ビッグサイト 危機管理産業展

6) キャンセル料

一度申し込んだ出展の取り消し・変更は原則としてできません。
万一申込者により取り消し、または変更があった場合は、下記のキャンセル料が発生します。

書面による解約通知を受理した日	キャンセル料
2022年6月30日(木)以前	出展小間料金(税込総額)の50%
2022年7月1日(金)以降	出展小間料金(税込総額)の100%

※その他出展規約に準じます

スケジュール (予定)

2022年 3月 出展募集開始
(3月下旬頃よりWeb申込受付開始)

5月31日 出展申込締切

6月30日 出展小間料金支払期限

8月上旬 出展者説明会

10月5日▶7日 危機管理産業展 2022

会 場

東京ビッグサイト (東京国際展示場)

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1

西1・2ホール

最寄り駅 ゆりかもめ: 東京ビッグサイト駅
りんかい線: 国際展示場駅



**注意: 本年は東京ビッグサイト西ホールでの開催となります。
前回と会場が異なりますのでご注意ください。**

RISCON TOKYOは政府・東京都・会場等のガイドラインに沿って徹底した感染症対策を実施します

1

完全事前来場登録制のもとQRコードを活用した非接触による入退場チェックを実施。滞在人数をリアルタイムで把握し、混雑状況をチェックします。



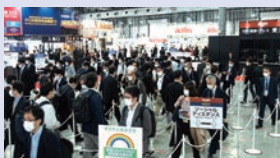
2

すべての参加者にサーモグラフィ等による検温、マスク着用、手指消毒を徹底。救護室(看護師常駐)を設置します。



3

会場内のソーシャルディスタンスの確保と飛沫感染防止、換気を徹底します。



4

セミナー会場や企画展示会場、商談コーナーやラウンジなども徹底した感染症対策を実施します。



お問い合わせ

RISCON TOKYO 事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル4階 アテックス (株) 内

Tel: 03-3503-7641 Fax: 03-3503-7620 E-mail: ofc@kikikanri.biz

www.kikikanri.biz

Risk Control in Tokyo

RISCON TOKYO

出展のご案内

あらゆるリスクに対処する
国内最大級の「危機管理」総合トレードショー

危機管理産業展 2022

Security & Safety Trade Expo

10.5 水 WED **>** **7** 金 FRI **10:00 > 17:00**

東京ビッグサイト 西1・2ホール

Tokyo Big Sight West 1-2 Halls

www.kikikanri.biz

防災・減災

BCP・事業リスク対策

セキュリティ

危機管理DX・サイバー対策ソリューション

危機管理ドローンソリューション

感染症対策 TECH



「危機管理」をテーマにした国内最大級の総合トレードショーで新たなビジネスマッチングを創出

ごあいさつ

新型コロナウイルスとの厳しい闘いが始まってからおよそ2年。新たな変異株の感染が世界中で急拡大するなど未だに予断を許さない状況が続いています。私たちは、これまでの闘いで培った知見や経験を最大限に活用し、先手先手で対策を強化していきます。「感染を止める、社会は止めない。」こうした考え方のもと、都民・事業者・行政が一体となって危機感を共有し、感染拡大を可能な限り低減しながら社会活動の基盤を維持していかなければなりません。

自然災害というもう一つの大きな危機に対しても、一刻の猶予も許されません。昨夏の豪雨では、静岡県熱海市で大規模な土石流が発生しました。また、昨年10月には東日本大震災以来10年ぶりに都心部で震度5強を観測、本年1月には小笠原でも震度5強が発生するなど、震災への懸念も高まっております。

これらの危機が同時に、複合的に襲い掛かることも想定し、いついかなる時も万全の備えを固めていくことが求められています。東京を新たな段階へと進化させる大前提となるのが、危機管理の徹底です。

まず、目の前の危機である新型コロナでは、感染再拡大時にも揺るがない医療提供体制を確保し、また、健康観察のためのウェアラブル端末の導入といった「デジタル」も活用することで、東京の医療の「力」を最大限に引き出し、早期の収束を図ってまいります。また、自然災害では、大規模水害による深刻な被害が懸念される東部低地帯の備えとして、広域避難先の確保を精力的に進めるとともに、本年春を目途に首都直下地震、南海トラフ地震の被害想定を見直し、その成果を地域防災計画にも反映するなど、対策を一層強化します。引き続き、「自助」・「共助」の担い手である都民・事業者の皆様と、「公助」を担う東京都が一体となり、安全・安心な東京を共に築き上げてまいります。

株式会社東京ビッグサイトが主催する「危機管理産業展」は、感染症対策やDXの推進などの最新のトピックはもとより、東京都が進める防災・減災対策から、気候危機を乗り越えるための脱炭素化、セキュリティ・テロ対策や事業リスク対策に至るまで、危機管理に関するあらゆるテーマを網羅しています。国内外の危機管理に関する製品・技術・サービスを幅広く対象とした危機管理の総合展示会です。関連する産業界の皆様には、本展示会における商談・情報発信・交流を通じて新たなビジネスチャンスを創出し、危機管理産業のますますの成長・発展に寄与されることを期待しています。

多くの皆様が本展示会に参加されることを心より願っています。

令和4年2月

東京都知事



開催にあたって

当社は、2022年10月5日から7日までの3日間にわたり、東京都の特別協力のもと、「危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 2022」を開催いたします。本展示会は、国内随一の「危機管理総合トレードショー」として、2005年から毎年開催し、今回で18回目の開催を迎えます。

さて、我が国では、毎年自然災害による深刻な被害が発生しております。昨年も、豪雨による土石流の発生や海底火山噴火に伴う軽石被害などがありました。また、日本各地で震度5強の地震を観測し、南海トラフ地震や首都直下地震の発生が危惧されています。こうした状況に加え、新型コロナウイルス感染症も新たな変異株により依然として予断を許さない状況が続いており、感染症と自然災害が同時に発生する複合災害を想定したBCP策定や見直しが企業において急務となっております。また、昨今、公共交通機関において痛ましい殺傷事件が複数発生しており、我々の安心・安全な暮らしのためには、より一層のセキュリティ強化が必要となっております。

そこで本年は、危機管理に関する「防災・減災」「BCP・事業リスク対策」「セキュリティ」の主要3分野を最新のテーマによりアップデートし強化してまいります。企業のBCP策定を促進するためにBCP・事業リスク対策分野を拡充するとともに、セキュリティ分野では公共交通・公共空間での犯罪・事故対策として「パブリックセーフティ」を特別テーマに設定いたしました。加えて、主要3分野全てに密接に関わるカテゴリとして、危機管理分野におけるデジタル技術の活用とサイバー空間での脅威への対策に焦点を当てた「危機管理DX・サイバー対策ソリューション」、今後種々な危機への対応に期待ができるドローンを対象とした「危機管理ドローンソリューション」といった新規の併催企画や、新たな知見や対策が求められている感染症分野に特化した企画展「感染症対策TECH」を昨年に引き続き開催いたします。

この他にも、危機管理業界の最新情報を発信する専門セミナーの開催、関連機関とタイアップした企画や行政機関の取組を紹介するパビリオンの展開、災害対策に係る車両展示、出展者による機械・装置の実機実演などの製品の実演・体験コーナーなど、出展者と来場者を繋ぐ主催者企画のより一層の充実を図り、危機管理に関心を持つ多くの来場者を積極的に誘致いたします。

本展示会が参加企業のビジネス拡大や最新情報収集の場として、そして、行政機関を含めた関係者の交流の場として、徹底した感染症対策を講じた安全・安心で有益な展示会となるよう努めてまいります。

関係各位におかれましては、本展示会の開催趣旨をご理解いただき、積極的なご支援、ご参画を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年2月

株式会社東京ビッグサイト 代表取締役社長 石原 清次



開催概要

名称：危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 2022

会期：2022年10月5日(水)～7日(金) 3日間 10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト 西1・2ホール

主催：株式会社東京ビッグサイト

特別協力：東京都

後援：内閣府政策統括官(防災担当) 警察庁 復興庁 消防庁 文部科学省 厚生労働省 国土交通省 気象庁 海上保安庁 デジタル庁 防衛省 全国知事会 全国町村会 全国消防長会 アメリカ大使館商務部 独立行政法人情報処理推進機構 独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ) (順不同・申請予定)

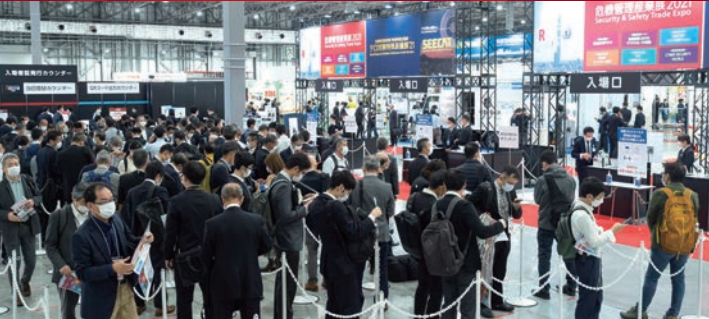
協賛：(一社)日本経済団体連合会 日本商工会議所 全国商工会連合会 (一社)日本在外企業協会 (公財)公共政策調査会 (一社)全国警備業協会 (公社)日本防犯設備協会 (公財)日本消防協会 (一社)日本火災報知機工業会 (一財)日本防火・危機管理促進協会 (一社)日本損害保険協会 (一社)日本防衛装備工業会、日本赤十字社 (一社)日本ガス協会 (一社)日本原子力産業協会 (一社)日本内燃力発電設備協会 (一社)日本免震構造協会 (公社)日本空気清浄協会 (一社)日本オフィス家具協会 定期航空協会 (一社)日本ケーブルテレビ連盟 全国商店街振興組合連合会 (特非)日本データセンター協会 (特非)日本防災士会 (一社)電気通信事業者協会 (公社)日本ファシリティマネジメント協会 (一財)エンジニアリング協会 (一社)日本標識工業会 (一財)日本サイバー犯罪対策センター (順不同・申請予定)

運営：アテックス株式会社

展示規模：300社450小間(共同出展含む・予定)

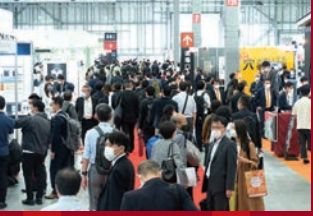
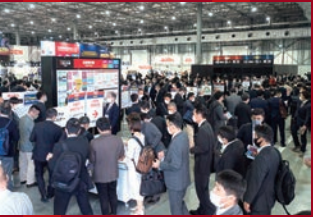
特別併催企画展：テロ対策特殊装備展 (SEECAT) '22

RISCON:「Risk(危険・危機)」と「Control(管理・制御)」からなる造語。「Riskを完全に回避することは困難だが、可能な限りControlしたい」との意。「危機管理産業展」「危機管理展」「RISCON」は株式会社東京ビッグサイトの登録商標です。



RISCON TOKYO とは

危機管理産業展 (RISSCON TOKYO) は、『**危機管理**』をテーマにした国内最大級の総合トレードショーです。「防災・減災」、「BCP・事業リスク対策」、「セキュリティ」の主要3分野を柱に、さまざまな課題やリスクに対処するための製品・サービスが一堂に集結。危機管理に関する展示会の先駆けとして抜群の知名度を誇り、**国・地方自治体関係者をはじめ、重要インフラや商業施設、製造業**など、あらゆる業界の経営層や管理・総務部門などの来場者と質の高いビジネスマッチングを実現しています。**新型コロナウイルスの感染拡大が長期化する中、生活やビジネスのあらゆる面で変化が求められており、企業・自治体のDX化の推進、ドローンの活用方法の拡大等、危機管理分野においても新たなニーズがみられます。**本展は、企業や国・自治体の事業活動における喫緊の課題をテーマに「**新しい危機管理**」を提案することで、新ビジネスの創出を支援します。



来場者実績		
2年連続のコロナ禍での開催となった前回においても出展規模を拡大。充実の出展者展示に加えて、リアル展ならではの実演や体験企画などにより来場者数は12%アップ。会場は政府・東京都・会場等のガイドラインに沿って徹底した感染症対策を実施しました。		
来場者数	危機管理産業展2021	危機管理産業展2020
	11,905 名	10,609 名

RISCON TOKYO 2021 レポート

来場者

業種別構成比

その他 12.2%
商業施設 0.3%
不動産・ディベロッパー 1.6%
医療・福祉 1.6%
町会・自治会・マンション管理組合 1.8%
運輸業 1.8%
交通・ライフライン 1.9%
警備 3.0%
建設業 4.8%
情報通信業 6.3%
サービス・金融・コンサルタント 8.3%

製造業 25.1%

卸売・小売業 16.6%

国・自治体 14.7%

来場者

職種別構成比

営業・販売 32.4%
公務員・団体職員 14.8%
経営者・役員 13.2%
企画・調査 9.1%
人事 7.2%
総務・経理 7.2%
研究・開発 4.5%
施設管理 2.8%
情報システム 1.5%
広報・宣伝 1.2%
生産 0.8%
法務・監査 0.6%

その他 11.9%

国・自治体とのパイプ作りに最適！

自治会用防災訓練実演の情報収集をしたい(自治体関係者)	災害時、生存能力を高める被服に関する製品を探している(自衛隊)	豪雨災害時における排水作業をメイン機能とする排水ポンプ車を探している(国・自治体関係者)	防災訓練の計画実施や防災倉庫の管理、停電対策や在宅避難に関する製品・サービスを探している(マンション管理)	ドローン要請訓練での練習機の機体を探している(消防関係者)
-----------------------------	---------------------------------	--	---	-------------------------------

出展者

分析

PRの場として

期待通り 70.5%

期待以上・期待どおり 91.4%

期待以上 20.9%

新製品発表の場として

期待通り 72.1%

期待以上・期待どおり 89.7%

期待以上 17.6%

マッチングと出展効果を体感！

来場者の危機意識も高く、非常に出展して良かった	別の展示会では来場されないような方も多く来ていて来場者の質が良かった	様々な大手企業が全国より来場しており、更にマスコミへのPRもできた	初出展で未知のマーケットだったが、大変有意義だった	発売前の新商品の評価を沢山聞くことができた
-------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	---------------------------	-----------------------

※2021年来場者アンケート・出展者アンケートより

危機管理に関わる製品・サービスが集結。目的意識の高い来場者との商談に手応え！

出展対象

自然災害に備える

防災・減災

特別テーマ

災害に強いまちづくり
気象災害対策
避難所・備蓄品／帰宅困難者対策

あらゆるリスクを考える

BCP・事業リスク対策

特別テーマ

緊急時ライフライン確保
労働安全／保安用品

犯罪・事故から守る

セキュリティ

特別テーマ

パブリックセーフティ
非接触・タッチレス
自動化・無人化・セルフ化

「主要3分野」を横断的に提案

NEW コロナ後の自治体・企業の最重要課題

併催企画 危機管理DX・サイバー対策ソリューション

NEW 広がる危機管理分野へのドローン活用

併催企画 危機管理ドローンソリューション

経済活動の現場にフォーカスした感染症対策を提案

企画展 感染症対策TECH

来場対象

国・自治体をはじめ、重要インフラや製造業を中心としたあらゆる業界の一般企業から経営幹部や人事・総務、施設管理部門などの危機管理担当者が来場

国・自治体

- 国の危機管理／防災／防犯／情報システム／デジタル担当者
- 自治体の危機管理／防災／防犯／情報システム／デジタル担当者
- 公共施設の危機管理／防災／防犯／情報システム／デジタル担当者
- 警察／消防／自衛隊関係者 など

一般企業

- 製造業／製造工場
- 物流・運輸業
- 卸売・小売業
- 大型商業施設／アミューズメント施設
- 建設業
- ティベロッパー／不動産／ビル管理
- 情報通信業
- 金融・保険・サービス業
- 警備業 など

インフラ

- 交通（道路・航空・鉄道・港湾ほか）
- ライフライン（電気・ガス・水道ほか）
- その他社会インフラ施設 など

医療・福祉

- 病院 ●福祉施設 など

教育機関

- 学校・教育委員会 ●博物館・図書館 など

コミュニティ

- 町会・自治会／商店街／ボランティア組織
- マンション管理組合 など

特別テーマ 併催企画 企画展 出展のメリット

各企画やテーマと連動したセミナーや主催者企画を実施。
来場者ターゲットを明確化し、マッチングを強化します。

●旬なキーワードでPR効果抜群

来場者から関心の高い旬なキーワードで
自社製品・サービスのPRが可能です。

●公式WEBサイトからの情報発信を強化

連動企画や関連セミナーの告知を徹底強化。
キーワード別に出展者検索も可能です。

●プレスリリース・メルマガ等による特集

特集記事の掲載に加えて、
各企画・テーマの出展者を随時紹介します。

●各種印刷物による告知

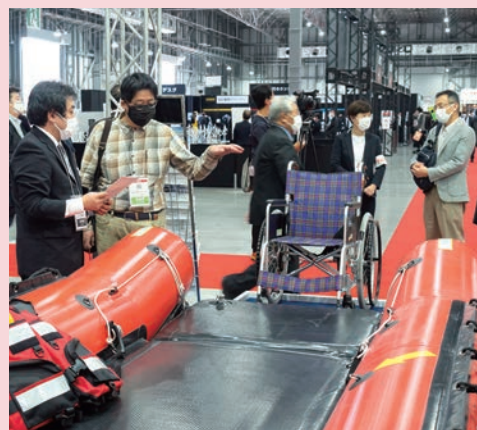
RISCON News、来場者向け案内パンフレットなど
各種印刷物等において各企画・テーマを告知します。



防災・減災 | あらゆる災害に対応するための備え



危機管理産業展における主要3分野の1つ『防災・減災』。地震、津波、噴火などの自然災害や台風・豪雨などの気象災害、災害後の復旧・復興などの予防・対策と対応に関わる製品・サービス・情報が一堂に集結します。南海トラフ地震や首都直下地震とその影響による津波被害をはじめ、火山噴火による噴石や火山灰など、いつ発生してもおかしくない各種災害への対策は喫緊の課題です。備蓄品をはじめとした帰宅困難者対策や避難所資機材の備え、災害に強いまちづくりなど、政府・自治体、企業が一体となって命を守るための製品・サービスを提案します。



出展対象

地震・津波・火山対策

- 耐震技術・装置
- 免震技術・装置
- 制震技術・装置
- 転倒防止器具
- シェルター
- 噴石・火山灰対策
- 被害予測／シミュレーション／情報収集 など

防火・大規模火災対策

- 消火器具・システム
- 火災報知機・警報機
- 防火・耐熱服
- 消防車／可搬ポンプ など

救助・救急医療

- 救助用資機材
- 救急車両・ヘリ
- 搬送機器、投光器
- AED・蘇生器
- DMAT資機材
- 救命胴衣
- 避難誘導システム・サービス など

復旧・復興

- 応急工事／復旧工事
- 災害廃棄物処理
- メンタルケア
- 仮設住宅（プレハブ、トレーラーハウス、コンテナハウス） など

災害対策ロボット・ビークル

- 防災・減災に関わるロボット、車両、バイク、自転車、船舶 など

自治体・機関・団体による アイデア防災製品・サービス

- 防災産業を支援する自治体・機関・団体のPR、会員企業の紹介
- アイデア防災製品・サービスを扱う企業の集合体 など

その他防災・減災対策

- 上記に分類されない防災・減災対策用資機材・サービス など

特別テーマ

防災・減災分野の中から、時宜にかなった分野をピックアップ。
首都直下地震や南海トラフ地震を見据えた「災害に強いまちづくり」、「避難所・備蓄品／帰宅困難者対策」や、近年猛威を奮い続ける気象災害へ備える「気象災害対策」にフォーカスします。

災害に強いまちづくり

自然災害（地震・台風・豪雨などの自然災害）に強いまちづくりに貢献する
施策、技術、製品、サービスを提案

出展対象

- 治水・津波対策
- 密集市街地対策
- 新工法・工事、建設機械
- 防災・減災施設／設備／機器
- 公共施設の耐震／対災害強化提案
- 社会インフラ（道路・橋梁・トンネル・河川・公園など）の維持管理・老朽化対策 など

気象災害対策

激甚化する気象災害に備える技術・製品・サービスを提案

出展対象

- 台風・豪雨による風水害対策
土砂災害対策、浸水・水没対策、
高波・高潮対策、河川監視・警戒システム、
救難用ポート、水陸両用車両、土のう、
防水・止水板、防風シャッター・ネットなど
- 雷害・雪害・長雨・干ばつ対策
- 熱中症対策・防寒対策
空調機器、散水システム・ミスト、冷却・保冷剤、
断熱・遮熱材、紫外線対策、機能性作業着・インナーなど
- 気象測器・装置 など

避難所・備蓄品／帰宅困難者対策

避難所の環境改善、オフィスの帰宅困難者対策に関わる製品・サービスを提案

出展対象

- 避難所用設備・機器・資機材
コンテナ、間仕切り、マット、
簡易トイレ、簡易ベッド、非常電源、
毛布、空気清浄機など
- 非常食
長期保存食、レトルト食品、
インスタント食品、缶詰、
備蓄飲料など
- 生活用衛生資材、防災セット
非常用持出袋、緊急避難セット
- 備蓄品 など

来場 対象

国・自治体

製造業／製造工場

建設／ディベロッパー
不動産／ビル管理

交通・ライフライン

医療・福祉

コミュニティ

BCP・事業リスク対策 | 事業活動における様々なリスクに対処する



危機管理産業展における主要3分野の1つ『BCP・事業リスク対策』。BCP・BCM策定／運用支援をはじめ、各種リスク保険、コンサルティング、緊急時のライフライン（電気、通信、燃料、水など）確保、労働安全／保安用品など、企業・自治体の事業活動を取り巻くあらゆるリスクへの対策・提案が一堂に集結します。BCP（事業継続計画）の見直しは官民問わず必須となっており、リスクは複雑化・多様化しています。RISCONには、国・自治体の危機管理担当者や一般企業の経営幹部、人事・総務担当者が多数来場するため、ピンポイントでのPRが可能です。



出展対象

BCP・BCM策定運用	●BCP・BCM策定支援／運用支援 ●防災教育・避難訓練 など	●リスク予測、シミュレーション機器・ソフト
保険・コンサルティング	●業務災害補償・各種保険 ●リスクコンサルティング など	
法令・訴訟対策サービス	●コンプライアンス・ガバナンス査定支援 ●製造物責任・リコール・クレーム対応	●情報漏洩対策 ●社内不正・ハラスメント対策 など
従業員ヘルスケア対策	●健康経営（健康支援システム、ストレスチェック、福利厚生サービス） ●テレワーク／リモートワークの導入・促進	●ワークスペースの提案・改善、業務効率化提案 など
物流・輸送リスク対策	●ドライブレコーダー ●飲酒運転防止	●先進運転システム・自動運転 など
危険物の保管・管理	●危険物（可燃物・爆発物・毒物・ガス）の保管 ●危険物（可燃物・爆発物・毒物・ガス）の管理 など	
環境リスク対策	●土壌・大気汚染対策 ●消毒・除菌剤	●除染資機材 ●マスク・防護服 など
害獣・害虫対策	●害獣・害虫対策製品・サービス	●害獣・害虫駆除請負 など
違法薬物対策	●薬物検査キット、薬物検知器、薬物検査の受託 ●従業員の違法薬物対策 など	
その他BCP・事業リスク対策	●人手不足・事業継承・M&A ●海外展開リスク	●上記に分類されない事業リスク など

特別テーマ

BCP・事業リスク対策分野における注目分野を特別テーマとして設定。
災害等の事業継続に備える「緊急時ライフライン確保」、作業現場での労働災害を防止する「労働安全／保安用品」が一堂に集まり、オフィス・労働現場の安心・安全を提案します。

緊急時ライフライン確保

災害時の電気・エネルギー・通信の確保と情報発信を提案

出展対象

緊急時の電気・エネルギー確保

- 停電対策・非常用電源
蓄電システム、UPS、ポータブル発電機・充電器、電気自動車、移動電源車、各種自家発電設備・装置、非常用照明、投光器、その他省エネ、節電技術・サービスなど
- ガソリン・燃料の備蓄・確保
ガス・燃料・ガソリン貯蔵庫、タンク、緊急時供給サービスなど
- 生活用水の備蓄・確保
貯水装置、浄水器、製水器、非常用給水袋、雨水・地下水活用、水質検査装置など

緊急時の情報発信・通信確保

- 緊急時の情報発信
緊急速報システム、アプリ、SNS活用サービス、デジタルサイネージ、多言語対応機器、その他災害対応コンテンツなど
- 緊急時の通信確保
無線通信、衛星電話／衛星通信車・サービス、ディザスタリカバリーサービス、防災行政無線、インターネット環境・各種通信サービスの強化提案など

労働安全／保安用品

働く人の安全・安心・快適を提案

出展対象

- PPE（個人用防護具）・保安用品
ヘルメット、保護メガネ、ゴーグル、聴覚保護具、呼吸保護具、防護手袋、防護服、高視認性安全服、安全靴など
- 作業補助器具
転落防止用器具、安全帯、高所作業用足場、アシストスーツ、協働ロボットなど
- 労働環境測定機器・改善機器
ガス検知警報器、換気・排気・集じん装置、温度計、湿度計、酸素濃度系、放射線測定装置、騒音計、静電気除去、分煙機など
- 労働災害防止
安全衛生標識、防護柵、信号・警報装置、非常停止装置、安全教育・研修、予兆診断など
- その他労働安全対策 など

来場 対象

- 国・自治体
- 製造業／製造工場
- 卸売・小売 商業施設
- 建設／ディベロッパー 不動産／ビル管理
- 交通・ライフライン
- 医療・福祉

セキュリティ | 犯罪・事故から人・建物・設備を守る



危機管理産業展における主要3分野の1つ『セキュリティ』。監視システムやカメラ、映像解析、入退室管理システムやアラートはもちろん、防犯対策グッズや警備サービス提案まで、公共セキュリティからオフィスセキュリティまで最新の製品・サービスが一堂に集結します。公共交通機関や学校、病院・福祉施設、大型集客施設などにおける無差別犯罪・事故が多発する中、各所で防犯対策強化は急務となっています。RISCONには国・自治体をはじめ、重要インフラや施設、病院、学校、そして一般企業のキーマンらが多数来場。『セキュリティ』分野における出展者と来場者の新たなマッチングの場を創出します。



出展対象

監視・警戒システム／カメラ

- 監視・防犯カメラ／ダミーカメラ
- 画像伝送ネットワーク、画像改善・解析装置
- 遠隔監視システム
- 防犯システム構築・サービス など

検知・検査・分析・映像解析

- 認識・解析技術・システム・装置
- ネットワークカメラ・システム
- 警報装置／センサー
- リモート監視システム など

入退室管理・認証システム

- セキュリティゲート
- 入退室管理ゲート／侵入検知・防止機器
- 認証システム
- センサーライト、アラーム など

警備サービス・特殊装備

- 常駐警備サービス
- 護身用具
- 機械警備サービス
- （警戒棒、警戒杖、防弾チョッキカバー、
- 警備に関わる装置
- 防弾パネル・防刃パネル、さすまた） など

その他セキュリティ対策

- 上記に分類されないセキュリティ対策用資機材・サービス など

特別テーマ

セキュリティ分野における喫緊の課題を特別テーマとして設定。
大阪万博へ向け注目される「パブリックセーフティ」やコロナ禍で急速に進むセキュリティの「非接触・タッチレス」「自動化・無人化・セルフ化」に焦点を当て、最新の製品・サービス・ソリューションを提案します。

パブリックセーフティ

電車・バス等公共交通や公共空間における
犯罪防止・対策、交通事故・火災爆発事故、あらゆる事故への対処

出展対象

公共交通（飛行機・電車・バス）・公共空間（空港・駅・商業施設）における
事故・犯罪の防止や対策に貢献する製品・サービスを提案

- 監視・警戒システム（カメラ、映像解析技術など）
- 入退管理（セキュリティゲート、認証システムなど）
- 警備サービス、緊急対応・装備品
- AI・ビッグデータ活用 など

非接触・タッチレス

Withコロナ／Afterコロナで導入必須 爆発的に普及が進む非接触ソリューション

出展対象

セキュリティ分野における非接触・タッチレス技術の活用提案

- 電気錠、電子錠
- 非接触キー・リーダー
- 遠隔ロックシステム
- 非接触・タッチレスソリューション など

自動化・無人化・セルフ化

長期化するコロナ禍で一気に加速
セキュリティの自動化・無人化・セルフ化を提案

出展対象

セキュリティ分野における自動化・無人化・セルフ化に貢献する製品・サービス・ソリューション提案

- 無人店舗ソリューション
- 顔認証システム
- 無人（セルフ）決済システム
- AIセキュリティ など

来場 対象

国・自治体

製造業／製造工場

卸売・小売
商業施設

警備業

交通・ライフライン

教育機関

Withコロナ/Afterコロナに向けた新たな「危機管理」ビジネスを提案

NEW 併催企画 危機管理DX・サイバー対策ソリューション

自治体・企業におけるコロナ後の重要課題

自治体や企業では、加速する高齢化社会、人口減少などによる人手不足を踏まえ、さらにコロナ禍において激変した新たな生活様式やビジネススタイルに対応した「DX推進」が緊急課題となっており、DX推進と表裏一体ともいえる「サイバーセキュリティ」への取り組みが必須となっています。本年のRISCONでは『防災・減災』、『BCP・事業リスク対策』、『セキュリティ』などの危機管理分野におけるロボット、AIなどのデジタル技術やビッグデータを活用した新サービスの提案に加えて、DXとサイバーセキュリティ対策を同時に進める「DX with Cybersecurity」を提案。「危機管理」に高い意識を持った行政・自治体関係者や企業における経営層との新たな商談機会を創出します。

出展対象

防災分野におけるデジタル化・DX推進の提案

- 防災分野におけるデジタル化の提案
- 防災分野におけるビッグデータ、デジタル技術の活用（ロボット、AI、クラウドサービス、5Gなど）

BCP・事業リスク対策分野に関するデジタル化・DX推進の提案

- BCP・事業リスク対策分野におけるデジタル化の提案
- BCP・事業リスク対策分野におけるビッグデータ、デジタル技術の活用

セキュリティ分野におけるデジタル化・DX推進の提案

- セキュリティ分野におけるデジタル化の提案
- セキュリティ分野におけるビッグデータ、デジタル技術の活用

サイバーセキュリティ対策

- 自治体向けサイバーセキュリティ対策の提案
- 一般企業向けサイバーセキュリティの提案
- DX with Cybersecurityの提案

来場対象

国・自治体

(デジタル担当者を徹底誘致)

製造業／製造工場

建設／ディベロッパー
不動産／ビル管理

情報通信業

金融・保険・
サービス業

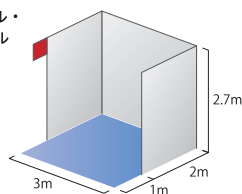
交通・ライフライン

貴社のDX・サイバーセキュリティ提案を ”見せて” ”聴かせる” ことができる特別プラン

①出展ブース

9m²／小間(間口3m×奥行き3m)

- サイドパネル・バックパネル
- 小間番号板



+

②出展者プレゼンテーション

■会場：会場内特設ステージ
または特設ルーム

■時間：45分または60分

■収容予定数：100名程度（予定）

※プレゼンテーション会場をご選択いただけます。
※講演実施枠は希望を受け付けますが、重複があった場合、事務局にて調整を行います。
※小間数に関わらず1社・1セッションとなります。

NEW 併催企画 危機管理ドローンソリューション

危機管理分野における新たなドローン活用を提案

近年、我が国では地震、台風、豪雨など自然災害による被害の影響が甚大となっています。そうしたなか各自治体において防災・減災への取り組みは加速し、ドローンの活用ニーズは日々高まっています。昨年6月には、2022年度に有人地帯での目視外飛行「レベル4」を実現させるために必要な航空法の改正案が国会で可決。防災分野では、災害発生直後の被災状況や避難状況の把握、陸上輸送が困難なエリアへの医薬品や通信機器など緊急物資の搬送の場面で大きな期待を寄せています。またインフラやプラントの点検作業にドローンを活用することで、設備点検の迅速化に加え事故の未然防止にも効果が期待されており、本格的な社会実装に向け2022年は重要な年となりそうです。本年のRISCONでは新たに「危機管理ドローンソリューション」を立ち上げ、自治体や行政を中心とした感度の高い来場者との新しいビジネス交流の場を設定します。

出展対象

防災分野におけるドローン活用

- 災害時の情報収集・情報発信
- 捜索・救助
- 物資輸送(医薬品、援助物資) など

BCP・事業リスク対策分野におけるドローン活用

- 社会インフラ(道路・河川・橋梁・トンネルなど)監視・点検・調査
- 施設・設備点検 など

セキュリティ分野におけるドローン活用

- 警備・監視業務
- 施設・工場巡回 など

その他活用ソリューション

- ドローン本体・プラットフォーム
- アプリケーション・ソフトウェア
- その他活用ソリューション・装置・サービス など

来場対象

国・自治体

製造業／製造工場

物流・運輸業

卸売・小売
商業施設

建設／ディベロッパー
不動産／ビル管理

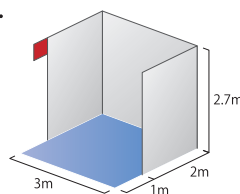
交通・ライフライン

貴社のドローン活用提案を 展示と実演の両方でPRできる特別プラン

①出展ブース

9m²／小間(間口3m×奥行き3m)

- サイドパネル・バックパネル
- 小間番号板



+

②ドローン実演・体験コーナー

■会場：会場内 特設実演コーナー

■時間：30分／日（3日間）

※実演実施枠は希望を受け付けますが、重複があった場合、事務局にて調整を行います。
※小間数に関わらず1社・1枠となります。

企画展

感染症対策TECH

経済活動の現場にフォーカスした感染症対策を提案

危機管理産業展では、主要3分野を横断するカテゴリーの1つとして「感染症対策TECH」を設置します。感染対策設備から、飛沫感染予防、抗菌製品、関連サービスに至る様々な感染予防・ウイルス対策に関わる最新ソリューションが一堂に会します。新型コロナウイルス感染症の世界的流行は収束に向けて未だ先が見えない状況となっており、長期化することが予想されています。今後、安定した社会経済活動を継続していくためには、感染症の拡大防止・対策が欠かせません。また昨今問題視される、災害時における避難所での対策や複合災害への備えも喫緊の課題として対応が求められています。本エリアには、病院・福祉施設をはじめ工場を持つ製造業を中心とした一般企業、商業施設、学校・教育機関のキーマンが来場、出展者との新たなビジネスマッチングを創出します。

出展対象

入退管理

- サーモグラフィ、サーマルカメラ、検温システム
- 顔認証システム
- 無人受付システム など

混雑緩和

- 混雑緩和・人数管理システム
- 位置情報システム、追跡システム など

空調管理

- 空調設備、換気設備
- 空気清浄機
- 噴霧器
- 送風機
- 換気シミュレーション など

非接触提案

- タッチレス製品・技術
- センサーシステム
- 遠隔監視、無人システム など

飛沫感染予防

- マスク、フェイスシールド
- パーティション、スクリーン、フィルター
- 防護服、手袋 など

検査装置

- PCR検査、抗原・抗体検査
- 分析装置 など

殺菌・除菌・抗菌製品

- 殺菌・除菌・滅菌・抗菌装置
- アルコール消毒、除菌・抗菌フィルム・シート・製品 など

来場対象

国・自治体

製造業／製造工場

卸売・小売
商業施設

交通・ライフライン

医療・福祉

教育機関

併催企画／企画展 初出展者専用

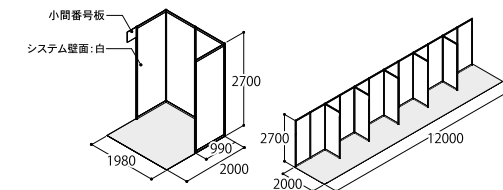
主催者特別プラン

出展料金：**198,000円**(税込)／1小間

4m²/小間(間口2m×奥行2m)

「危機管理DX・サイバー対策ソリューション」
「危機管理ドローンソリューション」
「感染症対策TECH」のいずれかへ出展する
新規出展者限定の特別プランを設定します。

※過去にRISCON、SEECATに出展実績がある企業はご利用できません。

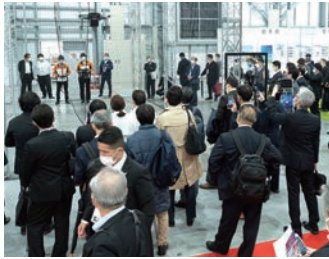


「体験」と「マッチング」による、リアル展示会の魅力を徹底強化！

危機管理実演・体験コーナー

出展者
参加
無料

RISCON TOKYOでは、展示会場内に出演者専用の実演スペース（約100㎡を予定）を設置。広いスペースを存分に使ったデモンストレーションが可能です。ロボットの实演、VR・AI活用提案、ウェアラブル機器体験、PPEの装着体験など、来場者参加型のデモンストレーションが可能。出展者の参加を広く募集します。新製品発表にも活用でき、テレビなどのメディアの注目度も抜群ですので、ぜひ積極的にご活用ください。



予約制 商談専用ラウンジ

出展者
参加
無料

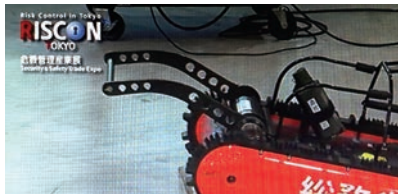
展示会場内に予約制の商談専用ラウンジを設置。自社ブースとは別に来場者と商談可能な場として活用できます。BCP策定・見直し・運用相談はもちろん、帰宅困難者対策、備蓄品相談、安否確認ツールの提案など、RISCONには毎年、官民あらゆる業界の担当者から多くのリクエストが寄せられています。多様化するリスクに対応できるよう幅広く出展者の参加を募集します。



出展PR動画放映（ラウンジ内）

出展者
参加
無料

会場内ラウンジのディスプレイにて、出展者より募集したPR動画のループ上映を行います。会期中、多くの来場者が利用するラウンジエリアにてPRを行うことで、出展ブースへの来訪を喚起します。



感染症対策 サポーター

出展者
参加
無料

RISCON TOKYOでは、主催者と出展者が一体となってさまざまな感染症対策に取り組み、安全・安心な展示会として来場者の皆さまをお迎えしたいと考えています。対策の一環として全来場者が通過する会場入口などで、運営スタッフが出展者の皆さまよりご提供いただいた感染症対策資材や機器などを活用し紹介することで、さらなる対策の強化を図ります。また、来場者の皆さまへ配布する感染症対策製品なども募集します。

セキュリティ サポーター

出展者
参加
無料

RISCON TOKYOでは、イベント会場で活用可能なセキュリティ資機材を募集。展示会場内にて出展者の皆さまよりご提供いただいた製品を設置・運用することで、ブース展示以外の製品紹介機会を設けます。イベント会場のセキュリティ対策に貢献する警備用資機材や、警備ロボットやAI監視システムなど最先端のセキュリティ提案のデモンストレーションに最適です。

基調対談・講演 危機管理カンファレンス

日本を代表する危機管理の専門家が集まり、国家の危機管理から行政・民間企業の防災・減災やセキュリティ対策への取り組み、BCP（事業継続計画）対策まで、さまざまなテーマにて実施。会期初日のスペシャルカンファレンスをはじめ、各出展分野と連動したセミナーも開講し、目的意識の高い来場者を誘致します。



特殊車両の展示 東京消防庁・防衛省

関連行政機関による災害時・火災時に対応する特殊車両や資機材・装備品等の展示を予定。普段は目にすることができない特殊車両が集結し、リアル展示会ならではの体験企画の充実を図ります。



首都東京の危機管理 東京都パビリオン

「首都東京の危機管理」をテーマに、東京都の各関係機関による最新情報の発信を予定。防災・減災、セキュリティ、サイバーセキュリティ対策が一堂に集結し、パネル展示・映像展示で紹介されます。



充実の出展サポートにより 来場者とのマッチングを徹底強化

プロモーション活動



WEBサイト

●検索機能強化

来場者が求めるソリューションをより早く、より正確に見つけられるよう、「製品ジャンル別」「ソリューション別」検索のほか、キーワードで紹介・検索機能を実装します。（初公開／新製品／実演・デモ等を予定）

●マッチングシステム

検索ページ／検索結果ページからアポイント予約ページを連動させ、商談意識の高い来場者からのアプローチを支援します。

※詳細はページ下部をご参照ください。



メディア展開

●テレビ・ラジオ・新聞・雑誌等への情報発信を行います。

- ・後援機関や協賛団体の会報誌・機関誌への記事掲載
- ・業界雑誌や産業紙、省庁向け機関誌等の紙面広告
- ・報道機関向けプレスリリースの発行



案内パンフレットの配布

●RISCONが持つ幅広いネットワークを活用し、案内パンフレットを一斉に配布します。

- ・官公庁を含む後援機関やユーザーとなる協賛団体
- ・危機管理行政の幹部
- ・企業の経営者、総務、防災、警備、施設管理、危機管理担当者等



ニュースリリース配信サービス

●RISCONに出展する初出展製品、新製品、実演内容等のニュースリリースを募集。公式メルマガや公式Twitter、メディア向けプレスリリースで積極的に紹介します。

リアルタイム訪問者データ提供サービス



●QRコードを活用した来場者登録システムにより、ブースを訪問した来場者の情報をリアルタイムで取得することが可能です。

来場登録者のリクエストへ直接提案可能！全出展者利用可能なオンラインサービス

公式Webサイトを活用したオンラインマッチングにより、出展者と来場者のビジネスマッチングを支援します。来場者が登録した課題や探している製品・サービスなどのリクエストを、全出展者が閲覧可能な専用ページに公開。出展者側から課題解決提案や製品・サービス提案を行うことができ、来場者のニーズを把握することも可能です。また、会期中の商談予約はもちろん、会期前の相談や来場できなかった方との会期後の問い合わせにも活用できます。



ソリューション別来場誘致

ターゲット業界を明確化 「ソリューション別」来場者誘致を強化

ターゲット業界を出展申込時に選択（複数選択可）することで、狙った業界へのダイレクトアプローチが可能です。

公式WEBサイトの出展者検索機能においてソリューション別検索が可能となります。

国・自治体向け	インフラ向け	製造業向け	建設業向け
行政・自治体の危機管理	交通・ライフラインの危機管理	工場・物流の危機管理	建設・工事現場の危機管理
卸売・小売業向け	教育機関向け	医療・福祉向け	バックオフィス向け
商業施設・店舗の危機管理	学校・教育の危機管理	病院・福祉施設の危機管理	事務所・オフィスの危機管理